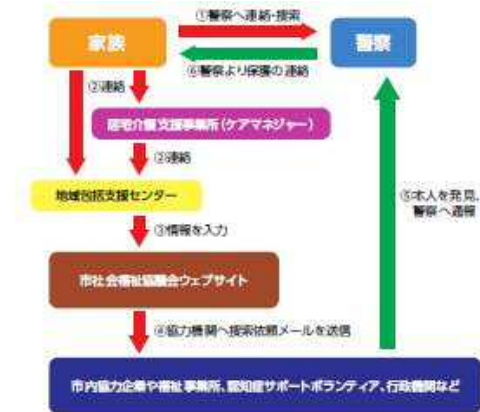


SOSオレンジネットワーク



このシールを付けている方を見かけたときは、温かく様子を見守ってください。また、困っている様子があれば、声をかけてください。



登録により 認知症高齢者を見守ります

今回は、SOSオレンジネットワーク(認知症高齢者見守りネットワーク)についてQ&A形式で紹介します。

SOSオレンジネットワークとは、市内の公共機関や企業、介護事業所など連携して、行方不明となった高齢者の早期保護をサポートするシステムです。

SOSオレンジネットワークに登録している高齢者には、衣服や持ち物などに貼り付ける「見守りトライくんシール(左下写真)を配布します。見守り下

ライくんシールを身に付けた行方不明高齢者を見つけたときは、シールにあるコードを携帯電話やスマートフォンで読み取って、画面に表示される、周囲にSOSオレンジネットワーク事務局の連絡先が表示され、事務局に連絡していただくことにより、登録者名簿をもとに身元確認が行える仕組みになっています。

Q. どのような方が利用できるの？

A. 行方不明になる恐れのある認知症高齢者で、連絡先になる方がいる方です。

Q. どうしたら登録できるの？

A. ケアマネジャーに登録届と同様、写真を提出して登録してください。ケアマネジャーがいない方は、地域包括支援センターに相談して登録してください。

Q. このまじりに利用できるの？

A. 登録と同時に配布する見守りトライくんシールを身に付けることで、多くの地域の方に見守っていただくことができ、行方不明になった場合、早期発見につながり、家族の元に戻る一助となります。

また、事前登録が必要ですが、ご家族から検索メールを送信してほしいと申し出があれば、協力を要するメールが配信することもできます。

◇ 次回は「正しく知る(Q&M)」(認知症認知啓発)です。

なお、おれんじ通信への意見を掲載させていただきます。

〒06-43009-3013、06-4309-3848